患者様へ

「心臓シミュレータを応用したテーラーメード医療の展開研究」 についての説明と協力のお願い

1.この研究の目的

心臓病の診療においては正確な診断とそれに基づいた最良の治療を提供するため多角的な検査が行われており、さらに、これらのデータから各個人の特性に合わせたテーラーメード医療を行うという取り組みも始まっています。しかし、心臓病の診療において重要な役割を占める CT、エコーなどの画像診断データに関しては、テーラーメード医療への応用が進んでいません。東京大学大学院新領域創成科学研究科では、最先端の計算科学を応用して、スーパーコンピューターの中に本物と同じように動く心臓のモデルを作製する研究を行っています。この成果を応用すれば、各個人の病状に基づいた心臓をコンピュータ内に作製し、実際の治療に先立って何種類かの治療の選択肢を試した上で、最善の結果をもたらす治療法を選択するという、テーラーメード医療が可能になると考えています。この実現のために、皆様が既に受けられた検査のデータを利用させていただき、検証実験を行うことがこの研究の目的です。小倉記念病院 循環器内科は東京大学の協力病院として画像情報を提供し、この研究に参加いたします。

2.この研究の方法

当科において皆様が受けられた心臓CT、心エコー、心電図、一般臨床検査などのデータを個人名が分からないようにした上で、解析しそれに基づき心臓モデルを作製します。そして、皆様が受けられた治療を模擬したコンピューターシミュレーションを行い、その結果を実際の治療結果と比較することによって、心臓モデルの信頼性を検証します。皆様が既に受けられた診断治療の結果だけを利用させていただき、この研究のために新たに検査を行うことは全くありません。また、今後の治療方針にも変更はありません。作成したコンピュータモデルは将来多様な診断・治療のシミュレーションにも活用され新しい診断治療法の開発にも役立たせていただきます。

3. 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。もし同意を撤回される場合は、同意撤回書に署名し、担当医にご提出ください。なお、研究にご協力いただけない場合にも、皆様の不利益につながることはありません。ご本人の申し出があれば、いつでもデータは廃棄します。

4. 研究結果の公表

調査の結果は、個人特定を不可能にした上で集団として統計解析されます。解析結果は、 事業場名を伏せ、学会発表及び学術雑誌への論文発表で公表します。氏名など個人を識別 する情報が出るようなことはありません。

5. あなたの費用負担と利益

この研究に参加する方の費用負担はありません。また、本研究は、あなたが受けられた 通常診療下での診断治療の結果を利用させていただくものであり、診療の費用を負担する ものではありませし、謝礼もございません。研究成果として知的財産権が生じる可能性が ありますが、その権利は研究協力者であるあなたには属しません。

6. その他

この研究は、小倉記念病院臨床研究審査委員会で審議され、その実施について病院長の承認を受けています。ご希望であれば、詳しい研究計画(他の研究協力者の個人情報や研究の独創性に関わる部分は除く)をお見せすることができます。なお、この研究に関する費用は、東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻杉浦研究室の運営費から支出されています。小倉記念病院 循環器内科でも、その運営費の範囲内で研究が遂行されます。

本研究を実施するにあたり、研究が研究者や企業の利益の為になされるのではないか、研究についての説明が公正に行われないのではないか、といった疑問が生じることが有ります。このような状態を「利益相反」ー患者さんの利益と研究者や企業の利益が相反(衝突)している状態ーと呼びます。この研究を実施する上で「利益相反」は存在せず、患者さんの利益が損なわれることもありません。このことは当院の臨床研究審査委員会において、確認されています。

ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

【問い合わせ先】

協力施設

連絡担当者:磯谷 彰宏

研究代表者:安藤 献児

〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野 3-2-1

小倉記念病院 循環器内科

Tel: 093-511-2000 (代)

主管校

研究責任者:杉浦清了

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻杉浦研究室

Tel: 03-5841-8393 Fax: 03-5841-6376